

【 会 議 録 】(概 要)

日時:平成 20 年 6 月 7 日(土) 14:30 ~ 16:30

会議名	越谷市自治基本条例審議会 第 2 部会 第 2 回会議	場所	越谷市役所第二庁舎 5 階 研修室 2
件名 議題	協議事項 (1) 市民参画プロジェクトチーム幹事選出について (2) 越谷市自治基本条例骨子案前文の検討について		
資料等	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
出席者	出席委員 高橋副部長、有元委員、伊東委員、宇佐美委員、大熊委員、加藤委員、帆苅委員、 佐々木委員(8 名) 欠席委員 小河原部長(1 名) 事務局 鈴木企画部副部長、田中企画課副主幹、斉藤同主事(3 名) 支援者: 特定非営利活動法人越谷 N P O センター(3 名) 傍聴者 1 名		
内 容	合意・決定事項等 ・市民参画プロジェクトチーム幹事に、第 2 部会から高橋副部長・伊東委員・加藤委員の 3 名を選出した。 ・次回会議(6 月 1 2 日・木)までに、各委員が前文に盛り込みたい事項を宿題として考えてくることとした。会議当日は、各委員が持ち寄った案を付せんに書き、貼り出しながら確認していく方式をとることとした。 ・次回会議の際、参考資料として、埼玉県内で既に自治基本条例を制定している自治体のうち、草加市・新座市・熊谷市の条例を事務局が準備することとした。		

主な意見、発言等

- ・市民参画プロジェクトチーム幹事の3名選出について、この部会は男性5名、女性が4名となっている。女性は、暮らしの視点をお持ちで、かつ、地元には一番近い存在とも言える。女性3名を選出しはどうか（立候補等の結果、高橋副部長、伊東委員、加藤委員を選出した）
- ・人口が同規模の自治体ということで、四日市市、豊中市及び吹田市の条例が参考資料として用意されている。委員が個人的にお持ちだった三鷹市の条例も加え、まず、前文のイメージをつかむために、各条例の前文に目を通すことにする（各委員で輪読を行って各市の条例を確認した）
- ・共通検討事項から検討していきたいと思う。
- ・住民には、旧住民、新住民、それらの中間に位置する層の3つがあり、それぞれの視点や意見があると思う。
- ・最近の心配事として、古くから越谷にお住まいの方に、活気がないように見受けられる。
- ・中間層が、力・発言力といったものを持ち始めているように感じられる。新住民はまだまだ発言等も少ないのが現状ではないか。
- ・越谷市は、様々な状況に対応できる、いろいろな意見を取り込むことのできる、いわば「フレキシビリティ」を持っていると思う。
- ・市長のカラーが見えないように感じられる。
- ・都心に近いためか、皆、都心や外国等に流出してしまう、実に惜しいと思う。なんとかして豊富な人材を活かしていくことはできないか。
- ・私たち委員は市長から諮問を受けているが、「全く白紙からの策定」と認識している。前文には、男女共同参画の視点を盛り込んでいきたいと考えている。
- ・様々な住民がいらっしゃるが、互いの価値観を認めあうといった視点も必要だと思う。
- ・越谷の背景を「地域社会の変容」としてまとめた。参考としていただきたい。都市像や条例制定にあたり感じることもその後にまとめている。
- ・次回（6月12日）は、各委員が前文に盛り込みたい事項を宿題として考えてくることにする。